広報
きたかた
2015.10月号
No.118



絆を深めた 熱塩加納町民運動会

今月のおもな内容

喜多方市第1号　地域おこし協力隊員を委嘱……②
市町村対抗福島県ソフトボール大会 喜多方市チーム……③
少年の主張(小学生の部)……④
上ノ山墓地公園墓所使用者募集……⑥
きたかたフォトニュース……⑫

地域おこし協力隊員を委嘱

県の事業により喜多方市で初めての「地域おこし協力隊員」として、岩瀬 雄太さんに、9月1日(火)、市長から委嘱状が交付されました。



■地域おこし協力隊とは

都市部から過疎地などに住所と生活拠点を移し、集落の維持活性化支援、地場産品の開発、地域のPR活動を行いながら、地域への定着・定住を図る制度です。隊員の報酬や活動費などについて、最長3年間、国からの支援を受けられます。

問 企画調整課 地域振興対策室☎(24)5209

■岩瀬 雄太さん(24)

千葉県から喜多方市山都町に移住し、会津山都そば協会を活動場所にして、「そばに関する技術の習得・そばのPRとブランド価値の向上」のため活動します。

喜多方市男女共同参画審議会

計画実施状況に対する意見書を提出



喜多方市男女共同参画審議会は、第2次喜多方市男女共同参画推進実施計画に基づいた平成26年度の諸施策の実施状況などについて審議し、意見をとりまとめました。

その結果は「概ね計画のとおりの進捗が図られたと認める。」とし、8月18日(火)に同審議会の山﨑 信子会長、五十嵐 健展副会長から市長に報告されました。

(意見書は、ホームページで公開しています。)

問 企画調整課 政策調整室 ☎(24)5207



みんなで応援しよう！

がんばれ!! 喜多方市チーム

第２回市町村対抗 福島県ソフトボール大会

チームの初戦は10月17日(土)

第２回市町村対抗福島県ソフトボール大会が10月17日から31日まで、相馬市相馬光陽ソフトボール場で行われます。大会には県内53市町村が参加し、熱戦が繰り広げられます。ぜひ、喜多方市チームに市民の皆さんの温かい応援をお願いします。

合同練習などでチームの結束力と実力を強化

本市チームは、７月から合同練習や練習試合を重ね実力をつけてきました。今後も、さらに個人の実力アップとチームの結束力を固め、大会本番に臨みます。

初戦は10月17日第１試合、葛尾村チームと相馬光陽ソフトボール場で対戦します。



喜多方市チームの試合(予定)

喜多方市チームの試合は、決勝戦まで６試合が予定されています。

- 10月17日(土)午前11時
- 10月24日(土)午後１時
- 10月25日(日)午前11時15分
  午後１時(準々決勝)
- 10月31日(土)午前９時30分
  (準決勝)
  午前11時45分(決勝)

市民の皆さんの熱い応援と期待を胸に



喜多方市チーム
監　督
児島 哲也さん

本年度は、早期よりチーム強化に取り組んできました。

日々の鍛錬を思い出し一喜一憂することなくチームプレーで、市民の皆さんの熱い応援と期待を胸に戦い抜き、感動できる試合を行い、福島県の頂点を目指します。

喜多方市チーム選手団の皆さん(敬称略)

区　分		氏　名	所属チーム名
監　督		児島　哲也	KITAKATA・SBC
コーチ		五条方晃治	KITAKATA・SBC
		原　貴洋	KITAKATA・SBC
マネージャー		小椋　孝一	喜多方ソフトボール協会
スコアラー		山内　孝	栄町ソフトクラブ
1	投手	五条方晃治	KITAKATA・SBC
2		外島　和政	喜多方キャッツアイ
3		佐藤　学	喜多方キャッツアイ
4		下妻　和也	下柴ライオンズ
5		大竹　敏登	栄町ソフトクラブ
6		飯野　晶	下柴ライオンズ
7	捕手	水留　正喜	KITAKATA・SBC
8		佐藤　由享	喜多方キャッツアイ
9		遠藤　達矢	喜多方キャッツアイ
10		田崎　大輔	KITAKATA・SBC
11		大森　琢勝	見頃クラブ
12	内野手	渡部　正幸	KITAKATA・SBC
13		青木　晃裕	ガッツ
14		田部　恵三	下柴ライオンズ
15		若菜　智	下柴ライオンズ
16		五十嵐正昭	下柴ライオンズ
17		伊藤　幸介	ルーキーズ
18		五十嵐勇太	栄町ソフトクラブ
19		大野　佳輝	栄町ソフトクラブ
20	外野手	原　貴洋	KITAKATA・SBC
21		目黒　弘	栄町ソフトクラブ
22		佐藤　昌弘	大荒井スポーツ愛好会
23		渡部　知	喜多方キャッツアイ
24		相良　一	下柴ライオンズ
25		星　心太郎	KITAKATA・SBC

平成27年度 少年の主張 喜多方市大会

小学生の部最優秀賞作品

来てよかった喜多方



豊川小学校6年　高橋　瑞世

みなさん、喜多方が好きですか。

ぼくは、嫌いです。いえ嫌いでした。いつも「こんな田舎にいたくない。」そう思っていました。ぼくは、3年生の4月に、福島から、祖父母の住んでいる喜多方市に引っ越してきました。福島にいた頃は家の近くには、コンビニがあり、夜も明かりが灯っていました。

しかし、喜多方は田んぼや畑、山と小川しかなく、夜はとても暗かったです。「あぁ、福島のくらしに戻りたい、喜多方になんか来たくなかった。」こんなことばかり考えていました。こんな後ろむきなぼくだったから学校でもとけこめず、なかなか友達ができませんでした。

ある時ぼくは、友達の輪の中に思いきって入っていくことにしました。すると、遊ぶ友達ができ、学校生活に楽しさも出てきました。

しかし、喜多方の田畑ばかりの風景は変わらず、刺激のない環境に物足りなさを感じていました。そんな時「ちびっこコンシェルジュ」の案内が目にとまりました。「へぇ、喜多方にはこんなものがあるんだ。」と興味がわき思いきって参加することにしました。

「ちびっこコンシェルジュ」では、市内の造り酒屋や漆器店、蔵、せんべい、そばなどの喜多方市の魅力にたくさん気づくことができました。造り酒屋では銘水百選の水を使っていること、漆器店では、地元の漆を使っていることを知りました。

せんべいの炭焼き体験では、地元でとれたよもぎ入りの生地を七輪を使って焼き、サクサクでアツアツのせんべいを作って食べました。緑色のよもぎせんべいは、初めての体験で、見た目以上にとってもおいしかったです。

そば打ち体験では、これまた地元産のそば粉を使い、ゆでるまでの全ての工程を体験することができました。

どれもこれも体験したぼくたちを笑顔にしてくれました。「こんなによいものがたくさんある所だったのか、喜多方は。」と喜多方のことを見直しました。そして、気づいたのです。ぼくが嫌いだった田んぼや畑や小川は、喜多方のおいしさのもとであったことを。とても田舎でうんざりしていたのに。刺激のない環境に物足りなさを感じていたのに。

ぼくは、この田んぼや畑や小川が美しく豊かな風景に思えてきました。それは人を笑顔にし、幸せにできるからです。

この町は、ぼくに教えてくれました。マイナスの状況でも勇気を持って行動すれば、プラスが見えてくること。友達の輪にとびこみ友達ができたこと。「喜多方ちびっこコンシェルジュ」に参加し喜多方のよさに気づけたこと。この二つの出来事は、ぼくにとってかけがえのない経験でした。「喜多方が好きですか。」そう聞かれたら「大好きです。喜多方に来てよかった。」とぼくは、胸を張って答えます。そして、「ただの田舎だと思っているでしょ。ちがうんだよなぁ。実は、ね…。」と話して聞かせたいと思います。そうだなぁ、まずは福島の友達に。

差別のない世界へ



第二小学校6年　中村　涼夏

私の弟は、月に1、2回、若松市の病院に言語訓練などのリハビリへ通っています。そこのリハビリ科には、さまざまな障害を抱えた子どもたちが来ています。ときには話すことも、歩くことさえもできない子どもたちの姿を目にすることもあります。

弟に付きそって病院に行き、そんな彼らを初めて目にしたとき、私は一瞬目をそらしてしまいました。「かわいそう」そう思ったからです。すると一緒にいた母は、さも当たり前のように、

「ぼく何才？かわいいね。」

と笑顔で話しかけているのです。母がなぜ、あんなにも笑顔で、障害を持った子どもたちに話しかけることができるのか、私には不思議でした。

その日の夜、なぜ母は、話すことのできない子どもに、笑顔で話しかけたのかを聞いてみました。すると母に、

「どうして涼夏はかわいそうと思ったの。」

と、逆に質問をされて悩んでしまいました。私の出した答えは、私自身が心のどこかで、障害を持った人に対して差別的な見方をしていたということです。だから、話のできない子どもをかわいそうと思ってしまったのです。

私の弟はADHD、注意欠陥多動性障害の行動障害を持っています。多動症とは、見た目では分かりにくいところがあります。そのため、急に大きな声を出してしまって、周りの人に迷惑をかけてしまうことがあります。でも私は、そんな弟に対して「かわいそう」と思ったことは一度もありません。姉弟だからそう思ったことがないのかもしれないけれど、弟はかわいそうではありません。逆にがんばっていると思います。

リハビリに通っている子どもたちも、「そうがんばっているんだ。一歩ずつ前に向かってがんばって生きている。」そう思ったら、かわいそうとは思わなくなりました。母は、弟のことを、「かわいそうじゃないよ。他の子より少し重たい荷物を持っているだけ。だから苦手なことができるよう、将来のために今がんばっている最中なんだよ。」と言っています。

弟のリハビリにいっしょに付きそって行っているうちに、私は将来、作業療法士になりたいと思うようになりました。健常者、障害者ではなく、同じ時を生きている人間として幸せに楽しく生きていける社会を作りたい。そのために、子どもたちが苦手なことができるようになるお手伝いをして、その家族と一緒に成長を喜び、そして笑顔を届けたいと考えたからです。

差別のない社会をつくるために、今の自分にできることは、まだ多くはありません。それでも、普段の生活の中で絶対にいじめをしない、友達を大切にして、困っている人がいたら助ける、そして、そんな自分の行動を、周りの友だちにも少しずつ広げていけたら、すべての人が笑顔で、幸せに生きていける世界になっていくのではないでしょうか。

皆さんも、そんな世界に行ってみたくはありませんか。

言葉は、人の心を動かす



松山小学校6年　古佐原 比可吏

「すみません。福島県喜多方市から来ました松山小学校6年生です。喜多方市のよさを伝えに来ました。」

私たちは、修学旅行で東京に行き、国語の時間に作ったパンフレットを、東京で出会った人に渡してきました。パンフレットには、喜多方のよい所や有名な人物のことを書きました。それは、私にとって、喜多方への恩返しでもありました。

2011年、3月11日。東日本大しん災で、私は被災しました。家はこわれてしまい、津波の被害にもあいました。そして、私たち家族は、この喜多方にひ難してきました。そのころは、喜多方に来たものの、大切な友とはなれてしまった心の傷は、どううめたらいいか分かりませんでした。しかし、喜多方には親切な人がたくさんいました。

「よく来らったなし。」

と、私の心の傷を少しずつうめていってくれました。だからこそ、喜多方に恩返しをしたいと思っていました。

そんなとき国語の授業で、喜多方のよさを伝えるパンフレットを東京の人たちに渡すことになりました。私たちがパンフレットを渡した人は、すごく優しい人で、声をかけたら笑顔で応えてくれました。

「すごい。ありがとう。私の孫の小学校に持って行って、みんなに見せてもいい?。」

私はすぐに、

「はい。ぜひお願いします。」

と頭を下げました。私たちは、言葉で喜多方のよさをうまく伝えられたのです。そして、それだけでは終わりませんでした。修学旅行が終わった後で、学校に1本の電話が入りました。その人は、私たちが声をかけた人でした。

パンフレットの内容やその説明がとてもよくできていたこと、そして、ぜひ喜多方に行ってみたいと言ってくれたことを、電話を受けた教頭先生から聞いて、本当にうれしくなりました。私は、喜多方のよさを伝えるという形で、少しは恩返しができたと思いました。

将来のことを考えると、もしかしたら、喜多方をはなれる日がくるかもしれません。その時は、引っこし先でも喜多方の人の優しさやよさを伝えていきたいと考えています。

私が喜多方に来て教えてもらったこと、それは、「言葉は、人の心を動かす」ということです。ひ難してきてたくさんの人にいろいろな言葉をかけてもらいました。その一言一言が、私の心の傷をうめてくれたのです。私も、悲しんでいる人や苦しんでいる人の、心の傷をうめられるような、言葉をかけてあげられる人になりたいと思います。

「よく来らったなし。大変だったね。」

私の心に、いつまでも残る言葉です。

上ノ山（うえのやま）墓地公園墓所使用者募集

上ノ山墓地公園の墓所の使用者を募集します。



●**墓地の名称**　喜多方市上ノ山墓地公園

●**墓地の場所**　喜多方市岩月町宮津字上ノ山7923番地1

●**受付期間**　10月1日（木）～16日（金）
土日祝日を除く　午前8時30分～午後5時15分

●**受付場所**　環境課 環境推進班（本庁舎1階）

●**募集する墓所**

No.	聖域	聖地	番号	面積	規格	使用料	管理料※	
							年間管理料	永代管理料
1	3	7	34	4㎡	規格	68,000円	2,040円	40,800円
2	4	7	7	3㎡	規格	51,000円	1,530円	30,600円
3	4	8	11	3㎡	規格	51,000円	1,530円	30,600円
4	7	4	36	3㎡	規格	96,000円	1,530円	30,600円
5	7	5	26	3㎡	規格	96,000円	1,530円	30,600円
6	8	4	76	4㎡	規格	128,000円	2,040円	40,800円
7	10	1	19	4㎡	自由	128,000円	2,040円	40,800円
8	10	4	44	4㎡	自由	128,000円	2,040円	40,800円

※管理料の支払いは、年払い、もしくは一括（永代）のどちらかになります。

●**受付条件**

次の2つの要件を満たす方

①10月1日現在、引き続き1年以上喜多方市に住所登録のある方

②上ノ山墓地公園内の墓所の使用許可を受けていない方

●**受付方法**

①環境課に備える「墓所図」で場所を確認してください。

②環境課に備える「受付票」に記入してください。なお、一人で2区画以上申し込むことはできません。

●**抽選方法**

①1つの墓所に複数の申し込みがあった場合、市が定めた方法により抽選とします。
抽選は10月22日（木）午前10時から予定していますが、詳細については、受け付けの際に説明します。

②抽選に当選した方および抽選にならなかった方には予約表をお渡しします。

問申 環境課 環境推進係☎（24）5261

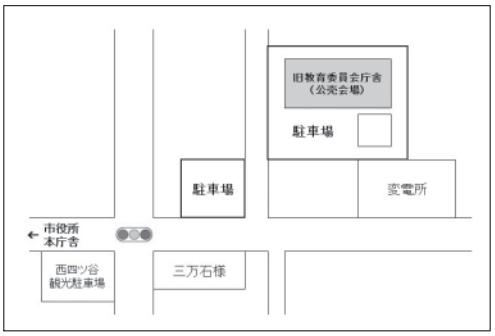
旧本庁舎使用物品の公売

旧本庁舎で使用していましたが、新本庁舎では使用しない物品を公売します。
購入に関心のある方は、次の日時に会場にお越しください。



●**公売日**　10月16日（金）午後1時～5時
　　17日（土）午前9時～午後5時
●**会　場**　旧教育委員会庁舎（字西四ツ谷31番地）
●**公売方法**　会場での即売（先着順）
●**公売物品**　机、棚、保管庫、ロッカーなど
　全部で概ね180点
●**公売価格**　1品あたり概ね200円～2,000円
　（物品によって価格が異なります）
●**支払い方法**　当日その場で現金払い
●**注意事項**
・予約はできません。
・傷、汚れ、歪み、部品の破損などがある場合があります。
・購入後、返品、返金はできません。
・購入物品の搬送は自ら行ってください。なお、当日搬送ができない場合は、10月30日（金）まで購入物品をお預かりしますので、期限内に受け取りにお越しください。

会場案内図



問 財政課 管財班☎（24）5252

市民課・総合支所住民課窓口での手続きQ&A

【国民年金保険料の免除申請について】

Q　保険料の免除はだれでも受けることができるのですか。

A　国民年金の被保険者（3号を除く）であれば申請できます。ただし、本人、配偶者および世帯主の所得制限があり、その金額によって全額免除、一部免除、納付猶予（学生または30歳未満のみ）があります（免除の種類と猶予は指定もできます）。なお、失業による理由の場合は、雇用保険受給資格者証または離職票の写しが必要です。

Q　免除を受けた場合、年金額はどうなるのですか。

A　免除期間も年金加入期間として算入され、全額免除の場合でも1/2を受け取ることができます。なお、免除の種類によって右表の受給割合（平成21年3月以前は別基準）が適用されます。

免除の種類と受給割合

免除の種類	受給割合（全額支払との比較）
全額	1/2
4分の3	5/8
半額	3/4
4分の1	7/8

問 市民課 国民年金担当☎（24）5226
または各総合支所住民課 市民サービス班
会津若松年金事務所☎0242（27）5321（年金のご相談）

ご存知ですか？障害基礎年金

国民年金加入中に初診日のある病気やケガなどで障害の状態になったとき、障害認定日（初診日から1年6カ月を経過した日またはその期間内に症状が固定した日）において、障害等級表（身体障害者手帳の等級とは異なります）の1級または2級に該当した場合は、障害基礎年金を受けることができます。

ただし、初診日の前日において、初診日の属する月の前々月までの被保険者期間のうち、保険料納付済み期間と免除期間（若年者納付猶予期間・学生納付特例期間を含む）を合わせた期間が3分の2以上必要になります。（初診日が平成28年3月31日以前にあるときは、特例として初診日の前々月までの直近の1年間に保険料の未納がなければよいことになっています）

なお、20歳前に初診日のある病気やケガによって障害の状態になった方は、障害等級表の1級または2級に該当すれば20歳から（障害認定日が20歳以後の場合は障害認定日以降）受給できます。

ただし、この場合本人に一定額以上の所得や他年金からの受給がある場合、支給が制限されます。

問 国民年金保険料専用ダイヤル☎0570（011）050
会津若松年金事務所 お客様相談室☎0242（27）5321　ナビダイヤルで⑨の次に⑤を選択

健康だより

乳がん

～ご注意下さい　若い世代に多いがんです～



乳がんが増えています



日本で、生涯に乳がんを患う女性は、12人に1人(※1)と言われ、また、乳がんで亡くなる女性は、2013年には1万3千人を超え、1980年に比べて約3倍に増えています。

喜多方市でも、市の検診により年間2～5人程度乳がんが見つかっています。

年齢別に見た場合、胃がん・肺がん・大腸がんのように年齢が高まるとともに増えるがんとは異なり、乳がんは、30歳代から増加しはじめ、40歳代後半から50歳代前半にピークを迎え、比較的若い世代で患う人が多いがんです。

※1　国立がん研究センターがん対策情報センター「がん情報サービス」最新がん統計より

早期発見が大切です

乳がんは早期発見・早期治療を行えば治療率が高いがんです。

乳がんは、自分で発見できる数少ないがんの1つです。

乳がんを早期発見するためには、20歳になったら、月に1度、乳がんの自己検診(自己触診)を行い、40歳になったら2年に1度、乳がん検診を受けることを国は推奨しています。

今まで受けたことがない方は、ぜひ、乳がん検診を受けましょう。

市で行う乳がん検診の受診方法は、年齢により異なります。詳しくはお問い合わせください。

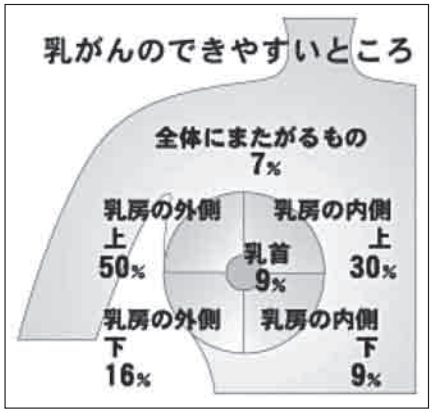
問申 保健課 健康推進室
☎(24)5223または各総合支所住民課 市民サービス班



乳がんの自己検診(自己触診)の方法について

毎月、生理が終わって4～5日後くらいに、また、閉経後は日を決めて行ってください。定期的に行うことで普通の状態がわかり、異常を早く見つけられるようになります。

左図で、乳がんのできやすいところを確認し、ていねいに行いましょう。



注) 2部以上にまたがる症例があるため、合計は100%を超える。

出典：聖マリアンナ医科大
乳腺・内分泌外科データ

見てチェック！ 1　両腕を上げた状態・下げた状態で乳房・乳頭部にくぼみやひきつれ、へこみがないかを、それぞれ正面と横から鏡に映して調べましょう。

触ってチェック！ 2　次に仰向けに寝て、調べる方の腕を上げます。反対側の手指3本(人指し指・中指・薬指)をそろえ、指の腹で軽く圧迫しながら乳房全体をまんべんなく触れ、しこりや痛みなどがないか確認してみましょう。指先でつままないように気をつけましょう。

3　さらに乳輪から乳頭に向けて乳汁を絞るようにつまみ、血のような分泌物が出ないかどうか調べましょう。

このような症状に注意!!

- ○乳房にしこりがある
- ○乳房にひきつれがある
- ○乳頭から分泌物が出る
- ○乳頭がへこんでいたり、変形していたりする
- ○乳房・乳頭にただれがある
- ○脇の下にしこりがある

スポーツの秋！

プラス・テン +10 今よりも身体を動かしてみませんか

平成27年度「喜多方市健康と生活習慣に関するアンケート」結果によると、【運動習慣のある方】の割合が60歳以上で4～5割に対し、20～50歳では2～3割と低い結果でした。

『運動が身体に良いこと』は、分かっていても、働き盛り世代の方は、運動をする時間がなかなか取りにくいのではないでしょうか。

そこで、日ごろの生活の中に、『身体を動かすこと』を、上手に取り入れてみてはいかがでしょうか。

国では2013年に運動指針として、**【今よりも10分多く動くこと】**を推奨しています。

10分を歩数で表すと、おおよそ1000歩多く歩くことです。自転車や徒歩での通勤、歩いて買い物へ行く、駐車場の遠くに車を止める、家で筋肉トレーニングやストレッチをするなどはいかがでしょうか。





出典：厚生労働省アクティブガイド

栄養士の 知って役立つ 健康レシピ



今月のメニュー

＊ 簡単お手軽！具だくさん豚汁 ＊



［材料（4人分）］
豚もも肉 80g、大根/白菜/里芋 各120 g
人参/ごぼう 各40 g、長ネギ/きのこ 各60 g
みそ 32 g、水 600cc

［作り方］
①豚肉、白菜、里芋は一口大に切る。大根、人参はいちょう切りにする。ごぼうはささがきにする。きのこは手でさく。長ネギは斜め薄切りにする。
②鍋に水、ごぼう、人参、大根を入れ煮、次に里芋、豚肉、白菜、きのこを加えてやわらかく煮る。煮えたら長ネギを加えみそで調味する。

☆汁物や煮物は、野菜を1度に多く摂れる調理法です。
焼き魚、果物と組み合わせてバランスを整えましょう!

ポイント

（※2）各栄養素を含む食品の例
たんぱく質：青魚、大豆・大豆製品、豚もも肉
カリウム：野菜全般(特に緑黄色野菜)、芋
ビタミンC：ミカン、グレープフルーツ、キウイ、柿

《がんを防ごう》

がんは、体の細胞の「急性の老化現象」と言われます。細胞の一部が傷つくことにより、遺伝子配列が崩れ、がん化していきます。不摂生な食生活、ストレス、睡眠不足がそのリスクを高めます。

丈夫な細胞を作るため、たんぱく質、カリウム、ビタミン（特にビタミンC）を含む食品（※2）を上手に組み合わせて食べるようにしましょう!

生涯学習の広場

行ってみよう！ 見てみよう！ やってみよう！

未来を拓く喜多方人

一つ 強い心・愛敬の心など、豊かな心を持つ人になろう
一つ 命の大切さを知り、心身ともに健康な人になろう
一つ 郷土の自然や文化、歴史、伝統に誇りを持ち、より素晴らしい地域を創造する人になろう
一つ 社会の一員として人の道をわきまえ、良心に背くことのない人になろう
一つ 夢や目標に向けて何事にも挑戦し、世界に羽ばたく人になろう

これらのことを受け、特に家庭教育における親（保護者）の役割を十分に踏まえ、家族の絆を大事にしながら、健康で明るい家庭を築くよう努めよう

公民館主催秋の生涯学習推進事業で喜多方の歴史や自然を満喫しませんか

豊川公民館
豊川ふるさと紀行
～いにしえより未来へ時は流れる～

「豊川町の昔と今を知る」をコンセプトに開催します。



【第1部】
工場見学のあと、桂巌寺・長勝寺を散策
●**日時** 10月17日(土)午前9時30分
●**集合場所** 下高額高田ボデー南側駐車場
●**定員** 30人
●**参加料** 無料
●**申込期限** 10月9日(金)

【第2部】
豊川の行事と伝承
●**日時** 10月18日(日)～20日(火)午前9時～午後4時
※初日のみ午前10時～午後3時
●**場所** 豊川公民館2階ホール
問申 **豊川公民館**
☎(22)0266

熱塩加納公民館
三ノ倉高原 秋色フェスティバル
（三ノ倉ウォーキング）

講師の案内により秋の魅力いっぱいの三ノ倉をウォーキングします。楽しい秋、美味しい秋を満喫してみませんか。



●**日時** 10月18日(日)午前8時30分
●**場所** 三ノ倉スキー場
●**コース** 山小屋くららをスタート・ゴールとする約4キロメートル
●**参加料** 700円(昼食付)
●**準備物** 雨具、飲み物
※動きやすい服装でご参加ください。
●**申込期限** 10月8日(木)
問申 **熱塩加納公民館**
☎(36)2117



山都公民館
山都の自然体験ウォークラリー

山都町内をウォーキング、自然や文化を満喫しませんか。各チェックポイントでクイズやゲームを実施しラリーのポイントを競います（上位入賞者には景品あり）



●**日時** 10月18日(日)午前9時
※集合場所、コース、参加料など詳しくは、お問い合わせください。
問申 **山都公民館**
☎(38)2053

関柴公民館
郷土歴史講演「関柴の板碑」

地域の身近にある文化や文化財を通し、歴史や文化財についての知識を深めてみませんか。



●**日時**　10月25日(日)午前10時～正午
●**会場**　関柴公民館
●**講師**　柳内 壽彦さん(下郷町文化財保護審議委員)
●**内容**　「関柴の板碑」中世に栄えた板碑文化についての解説
●**参加料**　無料
問申 **関柴公民館**
☎(23)1614

勤労青少年ホーム新規講座受講生募集

新そばの季節がやってきます。「おぐに交流の郷」(熊倉町)を会場に「そば打ち講座」を開催します。
本格的なそば打ちを習い、おいしいそばを味わってみませんか。



●**日時**　11月28日(土)午前10時～正午
●**講師**　おぐに交流の郷の皆さん
●**材料費**　1000円
●**準備物**　エプロン、三角巾
●**参加対象**　18歳以上35歳までの喜多方市在住の方、または市内に通勤されている方
●**定員**　10人
●**申し込み方法**　10月1日(木)より募集を開始し、定員になり次第締め切ります。
問申 **勤労青少年ホーム**
☎(22)1403

「喜多方市人づくりの指針」のコーナーができました

「喜多方市人づくりの指針」推進のため、市役所本庁舎(ホール棟1階)市民ロビーに「喜多方市人づくりの指針」コーナーが設置されました。



●**講師派遣事業をご利用ください**

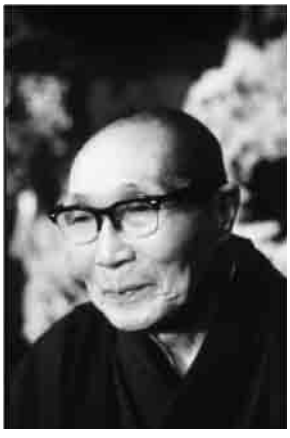
「喜多方市人づくりの指針」は、瓜生岩子、蓮沼門三といった郷土の偉人や藤樹学の教えや、本市の豊かな自然・文化・歴史をもとに策定され、学校・家庭・地域一体となって推進していく努力目標を掲げています。

ご要望に合わせて偉人の業績や「人づくりの指針」の内容をわかりやすく解説する講師を紹介・事業の助成を行います。
※申請方法など詳しくはお問い合わせください。

問申 **生涯学習課 生涯学習係**
☎(24)5318

第5回 愛汝実践塾参加者募集

「喜多方人づくりの指針～未来を拓く喜多方人～」に、その思想が取り上げられている喜多方出身の偉大な先人・蓮沼門三翁。
蓮沼門三翁の信念「愛と汗の心」を講話や体験学習で学ぶ「愛汝実践塾」が開催されます。



●**日時**　10月14日(水)午前10時～午後5時
●**場所**　グループホームさくら(北塩原村)
●**参加費**　1000円(昼食代含む)
●**準備物**　エプロン、三角巾
●**対象・定員**　30人(15歳以上の方)
●**申込期限**　10月8日(木)
問 **生涯学習課 生涯学習係**
☎(24)5318
申 **修養団愛汝喜多方青年部長　甲斐修一(喜多方駅前・甲斐商店内)**
☎(22)0033